霧島市「今週の１問」
（小5）（理科）（12）月（14）日版
H29鹿児島学習定着度調査問題から

名前

鹿児島県に住んでいる太郎さんは夏休みの終わりに，学校の授業で習ったことをもとに，家族で星座や月の観察をすることにしました。次の文は，午後7時に観察しているときの，お父さんと太郎さんとの会話のようすです。次の問いに答えましょう。

図１　午後7時の記録

太郎さん「お父さん，あそこに光のおびのように見えるのは何かな。」

お父さん「あれは，天の川だよ。天の川のそばには，七夕の話でよくでてくるおりひめ星のベガとひこ星のアルタイルの2つの星が見えるはずだよ。」

太郎さん「あの２つの明るい星かな。近くにもう一つ明るい星があるよ。」

お父さん「そうだね。あれはデネブというんだよ。今，見つけた3つの明るい星を結ぶと三角形ができるね。これを，夏の大三角というんだよ。」

太郎さん「あれが夏の大三角なんだね。記録をしておくよ。（図１）」

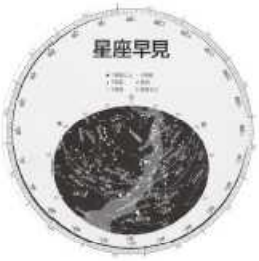
お父さん「①星座早見を使うと，どんな星や星座があるかもっとよく分かるよ。」

太郎さん「本当だ。星座早見を使うと星座がよく分かるね。②2時間後にも観察して夏の大三角がどのように動くのか調べてみようよ。」

お父さん「そうだね。どう動くのか楽しみだね。」

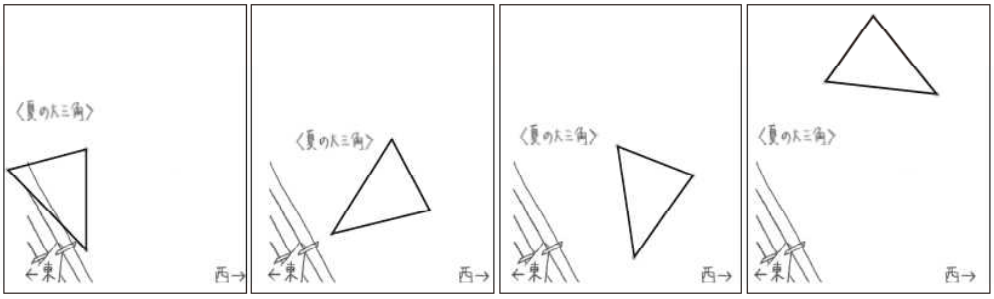
１　下の文は①の星座早見の使い方について書いてあります。（　）に当てはまる言葉を □ に書きましょう。

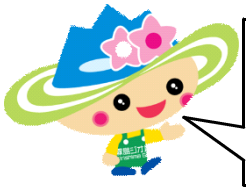
①の星座早見は，観察したいときにどんな星や星座が見られるか知ることができます。そこで，まず，見たい方向を向いたあと，月日の目もりと時こくの目もりを観察する日に合わせます。次に，見たい方位の文字を（　　）にして，星座早見を上にかざして星や星座を探します。



２　②のように，夏の大三角の観察をしました。図１で観察した夏の大三角は，午後9時にはア～エのどの位置にありましたか。当てはまる記号を１つ選び □ に書きましょう。

ア　イ　ウ　エ





霧島市「今週の１問」
（小5）（理科）（12）月（14）日版
H29鹿児島学習定着度調査問題から

名前

鹿児島県に住んでいる太郎さんは夏休みの終わりに，学校の授業で習ったことをもとに，家族で星座や月の観察をすることにしました。次の文は，午後7時に観察しているときの，お父さんと太郎さんとの会話のようすです。次の問いに答えましょう。

図１　午後7時の記録

太郎さん「お父さん，あそこに光のおびのように見えるのは何かな。」

お父さん「あれは，天の川だよ。天の川のそばには，七夕の話でよくでてくるおりひめ星のベガとひこ星のアルタイルの2つの星が見えるはずだよ。」

太郎さん「あの２つの明るい星かな。近くにもう一つ明るい星があるよ。」

お父さん「そうだね。あれはデネブというんだよ。今，見つけた3つの明るい星を結ぶと三角形ができるね。これを，夏の大三角というんだよ。」

太郎さん「あれが夏の大三角なんだね。記録をしておくよ。（図１）」

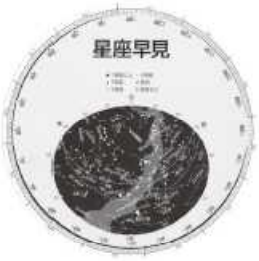
お父さん「①星座早見を使うと，どんな星や星座があるかもっとよく分かるよ。」

太郎さん「本当だ。星座早見を使うと星座がよく分かるね。②2時間後にも観察して夏の大三角がどのように動くのか調べてみようよ。」

お父さん「そうだね。どう動くのか楽しみだね。」

１　下の文は①の星座早見の使い方について書いてあります。（　）に当てはまる言葉を □ に書きましょう。

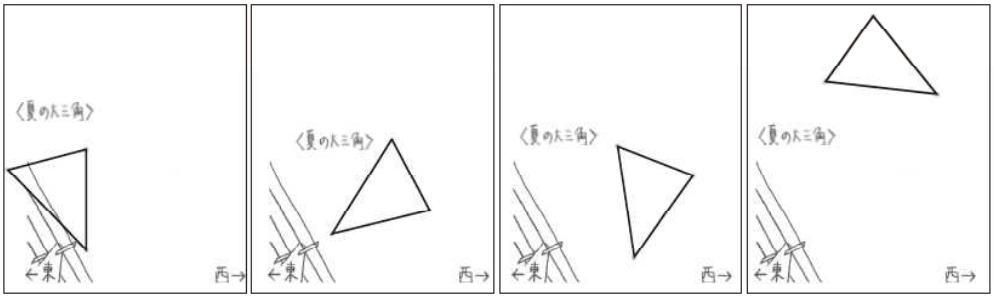
①の星座早見は，観察したいときにどんな星や星座が見られるか知ることができます。そこで，まず，見たい方向を向いたあと，月日の目もりと時こくの目もりを観察する日に合わせます。次に，見たい方位の文字を（　　）にして，星座早見を上にかざして星や星座を探します。



下

２　②のように，夏の大三角の観察をしました。図１で観察した夏の大三角は，午後9時にはア～エのどの位置にありましたか。当てはまる記号を１つ選び □ に書きましょう。

ア　イ　ウ　エ



ウ